### アートマネジメント人材養成講座

# NIEK ALL

## 番組の「いま・むかし

古典芸能の魅力や楽しさをより多くの方々に、そして次世代につないでいく には、どのような工夫が必要なのでしょうか。

常に新しいアプローチや魅せ方を考えておられる、番組プロデューサーの お話をヒントに、研究者、演者と共に様々な角度から議論し、古典芸能の未来 を一緒に描いてみませんか。



パネリスト 川崎貴久氏

尺八演奏家 琴古流・普化尺八演奏 教授



師

佐々木治彦氏

NHK 制作局 第5制作ユニット チーフ・プロデューサー



パネリスト 森西真弓氏

大阪樟蔭女子大学名誉教授 元『上方芸能』編集代表

# $_{20224}$ $_{2027}$ 日(日) $_{14:00}$ 開始(13:30受付)

#### プログラム

①当館の古典芸能の取り組みを紹介

②(講演)NHK古典芸能プロデューサーが 語る古典芸能の魅力 ~古典芸能番組の「いま・むかし」~ 講師:佐々木治彦氏

③パネリストとのディスカッション (古典芸能の現在と未来への展望)

④参加者との質疑応答

滋賀県立文化産業交流会館 会議室 滋賀県米原市下多良 2-137

入場料

無料 (要事前申し込み)

30名

申込締切 2月25日(金)まで

申込方法

①裏面にご記入いただき、FAX にてお申込みください。

(FAX: 0749-52-5119)

②ホームページ内申込フォームまたは 電話にてお申込みください。



#### 佐々木治彦(ささき はるひこ)

1966年1月彦根市に生まれ、京都市で育つ。京都大学大学院農学研究科修了後、1991年NHK入局。「くらべてみれば」(「ガッテン!」の前身)、「きょうの健康」など科学・医学番組を手がける。その後、長野勤務を経て、東京や大阪で音楽・伝統芸能番組を担当。TV・FMで「にっぽんの芸能」(もと「芸能での芸能」(もと「芸能では出る。として、伝統芸能・民俗芸能に興味津々。

外部委員として、公益社団法人当道 音楽会理事・副理事長(平成23~31 年)ほか。(公社)能楽協会、(一社)京都 能楽会、各会員。

#### パネリスト

#### **森西真弓** (もりにし まゆみ)

1955年、京都市生まれ。京都女子 大学文学部史学科卒業後、『上方芸 能』編集部入社、編集長を経て編集代 表を務めた。2016年に終刊。大阪樟蔭 女子大学名誉教授。専門は上方の古 典芸能。

1993年に咲くやこの花賞(大阪市制定)受賞、1995年に、歌舞伎学会奨励賞受賞。

現在、NHK「古典芸能への招待」「にっぽんの芸能」「FM能楽堂」等に出演(過去には「芸術劇場」「芸能花舞台」「日本の伝統芸能・文楽鑑賞入門」等に出演)、また、日本経済新聞に「歌舞伎評」「文楽評」を執筆。公益財団法人びわ湖芸術文化財団理事も務める。

#### パネリスト

#### 川崎貴久 (かわさき たかひさ)

幼少より父、川崎銀豊師、後に筧秀 月師に琴古流尺八及び普化尺八を師 事。現在は尺八貴風会主宰・三橋貴風 師に古典本曲から現代邦楽までを幅 広く師事する。日本の伝統楽器との演 奏は勿論、洋楽器とのセッションや様々 なジャンルとの演奏活動も積極的に 行っている。

2019年「古典本曲断片 其之玖 三谷・菅垣 弐」の成果により大阪文化祭賞奨励賞受賞。2020年「川崎貴久 尺ハソロリサイタル~千態万様~」の成果により令和2年度(第75回)文化庁芸術祭新人賞受賞。NHK-FM「邦楽のひととき」、NHK-Eテレ「にっぽんの芸能」ほかメディアや、当館の古典芸能関連事業にも多数出演。

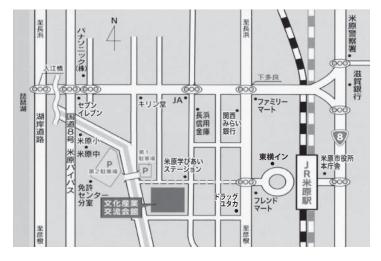
## 参加申込書 👜 FAX 0749-52-5119

アートマネジメント 人材養成講座 NHK古典芸能プロデューサーが語る古典芸能の魅力 ~古典芸能番組の「いま・むかし」~

下記にご記入のうえFAXでお送りいただくか、ホームページ内申込フォームまたは電話でお申し込みください。

ふりがな		F A X	
お名前		電話番号	
住所	〒		
E-mail			
所属	※文化施設、文化団体等		

※お申込みに際してご提供いただいた個人情報は、公益財団法人びわ湖芸術文化財団の個人情報保護規程により管理いたします。



#### 申込先



〒521-0016 滋賀県米原市下多良2-137

TEL:0749-52-5111 FAX:0749-52-5119

https://www.s-bunsan.jp/

Eメール: bunsan@biwako-arts.or.jp 📑

8:30~17:00 ※月曜休館 ただし、月曜日が祝日の場合は翌日休館 ※JR米原駅西口より徒歩7分

